



# 第14回京都医療センター 医療連携フォーラム(web開催)

日時 令和2年7月4日(土) 14:00~16:00

主催 京都医療センター

開会の辞

院長 小池 薫

司会 統括診療部長 猪飼 伊和夫

## ● がんゲノム医療

がん遺伝子パネル検査導入で当院の個別化医療が加速する

腫瘍内科科長 宇良 敬  
遺伝カウンセラー 小西 陽介

## ● ロボット支援手術

1. ロボット支援手術 幅広いがんで保険診療に！  
泌尿器科診療部長 奥野 博

2. 手術室看護師からみたロボット支援手術のメリット  
～患者訪問から感じる～  
手術室看護師 涌嶋 奈津子

## ● 放射線治療

1. 精度を担保するプロフェッショナルとして  
主任診療放射線技師 吉本 篤史

2. ひとにやさしい高精度放射線治療  
放射線治療科科長 荒木 則雄

講評

伏見医師会

【参加申し込み】メールにてzoom配信のご案内をお送りいたします。また配信当日にご参加いただけない方にもご視聴いただけるよう、オンデマンド配信を行う予定です。別紙「オンラインシステム導入に関するお願い」に記載のとおり、アドレス情報をご提供ください。

【問い合わせ先】京都医療センター 地域医療連携室 担当 和田・梶田  
メールアドレス [renkei@kmc.ac.jp](mailto:renkei@kmc.ac.jp) 電話番号 075-641-9161(代)

※当フォーラムは日本医師会生涯教育制度を申請中です。  
カリキュラムコード

【3.医療倫理：研究倫理と生命倫理】 【7.医療の質と安全】 【10.チーム医療】  
それぞれ0.5単位ずつ、合計1.5単位取得予定です。

「がん治療最前線」三本の矢！  
京都医療センターの挑戦

## オンラインシステム導入に関するお願い

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、人々は3密（密閉・密集・密接）を避けることが求められています。その結果、学校の授業、仕事の打ち合わせ、学会や研究会、社交、運動など、さまざまなイベントはオンラインで実施されています。本年4月以降、京都医療センターでも行政や大学等とのミーティングをオンライン（WEB会議）で行ってまいりました。今後は地域の会合や研究会もオンラインで開催される機会が増加すると予想されます。

そこで京都医療センターでは、皆様とWEBで病病・病診連携をしたり、病診連携フォーラムを開催できるように、新たなオンラインシステムを導入することにいたしました。この情報システムの構築にご協力いただける場合には、以下の要領で情報をご提供いただければありがたく存じます。

ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

※対象者は医師、歯科医師、看護師、薬剤師、技師、事務方など医療関係者のみ  
なさまです。

ご提供いただいた個人情報は、目的以外には使用致しません。

- 送付先メールアドレス：[renkei@kmc.ac.jp](mailto:renkei@kmc.ac.jp)
- 件名：貴院名 ご芳名 職種 (例)京都医院 薬剤師 伏見太郎
- 内容：本文には何もご記載いただかなくて結構です。

ご不明な点がございましたら、下記担当者までお気軽にご連絡くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

京都医療センター地域連携室  
事務局担当 和田 佳奈子  
電話 075-641-9161(代)  
メールアドレス：[renkei@kmc.ac.jp](mailto:renkei@kmc.ac.jp)